

繰返し位置決め精度/角度再現性は決められた指令動作を繰返し行い、その再現性を表します。
 測定・加工・組み立て等で位置再現性が求められる場合、温度変化に強い材質、全体的に剛性が高いステージが必須条件となります。
 特殊検査の実例データをご紹介します
 参考にして頂きお客様のご要望に応える製品をお届け致します。
 ※恒温室での測定ではありません。

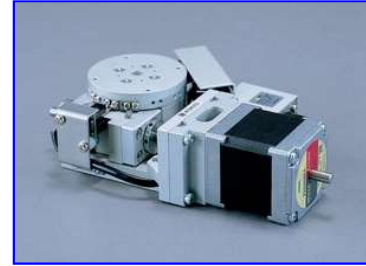
自動θステージ

【ステージタイプ】

RA05A-W ベアリング/ウォーム仕様

【検査概要】

角度再現性・バックラッシュ・ロストモーションをマイクロステップ分割別に調べる。



100分割

250分割

測定回数	ロストモーション規格 0.009 (deg)	角度再現性規格 0.005 (deg)	バックラッシュ規格 0.001 (deg)	測定回数	ロストモーション規格 0.009 (deg)	角度再現性規格 0.005 (deg)	バックラッシュ規格 0.001 (deg)
1	0.0015	0.0001	0.0001	1	0.0015	0.0001	0.0001
2	0.0014	0.0001	0.0001	2	0.0014	0.0002	0.0001
3	0.0015	0.0001	0.0001	3	0.0014	0.0002	0.0001
4	0.0015	0.0002	0.0001	4	0.0014	0.0002	0.0001
5	0.0014	0.0001	0.0001	5	0.0014	0.0001	0.0001

【ステージタイプ】

RA10A-Wベアリング/ウォーム仕様

【検査概要】

水平設置で、テーブル平面に設置したミラーを水平に調整してオートコロメータで360度、回転させて面振れを調べる。



面振れ測定

